

ドセタキセル(商品名:タキソテール点滴静注)

【起こる可能性のある副作用】

◎血管外漏出

- ・ 静脈に投与した薬が血管外に漏れ出てしまうことがあります。
- ・ 大きな傷となってしまう可能性がありますので、注射部位の周りを観察し、痛みや腫れ、赤みや熱感を感じた場合は速やかに職員に声をかけてください。

◎骨髄抑制

- ・ 白血球/好中球数減少(感染症にかかりやすい、発熱)、血小板減少(鼻血、あざができる、出血しやすい)、貧血(めまい、息切れ、疲れやすい)が起こることがあります。

◎末梢神経障害②

- ・ 手先・足先のしびれ感、痛み、感覚異常などの症状が現れることがあります。
- ・ 繰り返しの治療により症状が起こりやすくなる場合もあります。

◎脱毛

- ・ 治療開始 2～3 週間後から脱毛が始まることがあります。
- ・ 多くの場合、治療終了後数か月経過すると再び毛が生え始めますが、毛質が変化することがあります。
- ・ 毛髪以外(眉毛、ひげ、体毛など)も脱毛は起こります。

◎浮腫

- ・ 繰り返し治療することで起こりやすくなるとされています。
- ・ 症状がある部分は皮膚が弱くなっているためケガに注意し、乾燥や加圧は避けるようにしましょう。
- ・ 水分や塩分の摂り過ぎに注意し体重を測定し変動を確認するようにしましょう。

◎爪の変化

- ・ 爪が変色する、筋が入る、薄くなる、二枚爪になる、剥がれる、割れやすくなることなどがあります。
- ・ 爪がもろくなったり薄くなったときは、医療用マニキュアやテーピングで保護することも対策になります。
- ・ 感染による爪周囲の炎症を予防するために、爪は適度に短くし、保湿や保清を心がけましょう。

ここに挙げたものは主な副作用です。ここに挙げていないものも起こる可能性があります。ささいなことでも遠慮なく主治医・看護師・薬剤師に連絡をしてください。